## 注意 ご使用になる前に必ずお読みください。（本書は大切に保管してください）

－安全にご使用頂くために
本書では危険を伴う操作・お取扱について，次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判る ようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

』警告 この表示を無視して，誤った取扱をすると人が死亡又は，重症を負う可能性が想定される内容を示します。
－注意 この表示を無視した取扱をすると，人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定 される内容を示します。

## －設置 $\mathbb{\Delta}$ 注意

ディスプレイを取り付ける際はディスプレイの説明書と異なった設置条件では取り付けないで下さい。機器の破損の原因となります。
－ディスプレイの取付は必ずニ人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損，怪我をする恐れがあります。
やわらかい床面，傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
■設置場所が決定したら，キャスター全輪のストッパーをかけ，本機が自走しないようにしてください。不意に動き出すと
怪我の原因となることがあります。
■搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損，怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。

## 

■本機にディスプレイを搭載した状態で移動する際は，見通しが悪くなりますので周囲を確認し二人以上でゆっくり移動してください。移動時段差がある場合はディスプレイを本機より降ろし移動してください。
■本機に乗る，脚をかける，ぶら下がる，棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
設置後はボルト，ネジ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

## 1．ディスプレイ搭載手順

ディスプレイ取付用ネジについて
本製品にはディスプレイ取付ネジを同梱しております。取付されるディスプレイのメーか・型式によって使用するネジが異なりますので，予めディスプレイ取扱説明書もしくは下記弊社ホームページでネジサイズをご碓認の上，使用ください。
－ディスプレイ型式・メーカによっては，添付ネジで取付できない場合がありますので，その際は，お近くのホームセンターで
お買い求めください。
URL https：／／www．world－sds．co．jp／furniture／uploads／FN／tenpubisu．pd

## －注意 <br> ■ディスプレイの取付は必ずニ人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損，怪我をする恐れがあります。 －ディスプレイ表示面にキズがつく恐れがありますので，きれいな毛布もしくはクッショシン材をご用意ください。

■ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してくだきい。取り外し方法に
ついてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
ついてはデイスブレイ取扱説明書をご参照ください。
－付属スタンドからディスプレイを外し，ディスプレイ表示部を下にし，きれいな毛布もしくは クッション材の上に置いてください。（図1）
ーディスプレイ背面に壁挂固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。
※デイスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外しください。

－本製品に付属しているディスプレイ取付金具をディスプレイ背面の壁掛固定用ネジ穴に合せてください。
※ディスプレイ取付金具には大小2種類の固定穴がありますのでディスプレイの壁掛固定用ネジ穴サイズに合せて使い分けください。（図2）
ディスプレイ取付金具を壁掛固定用ネジ穴に合せ，ドライバーにて固定ネジをしつかりと絃め込み取り付けてください。（図3） ※壁掛固定用ネジはデイスブレイメーカーが推奨するものを使用してください。


## －注意

－ディスプレイの取付は必ずニ人以上の作業者で行ってください。転倒及び落下し機器の破損，怪我をする恐れがあります。 －ディスプレイ取付け位置は，前後同じ高さで取り付けてください
取付けるディスプレイのサイズ，位置，縦設置などの条件で，収納部の蓋が全開できない場合がありますのでディスプレイを機器を収納してください
■ 取付金具をと付属の取付金具固定ノ゙でで固定する際は機器の下にもぐりこまないでください。
－ディスプレイ取付金具を付け終えたら，ディスプレイを二人以上の作業者で支え，本機のマウントプレートにディスプレイ取付金具を引掛けるように設置してください。（図4）碓認してください。
設置後，ディスプレイ取付金具とマウント゚レートを付属の取付金具固定ノブにてしつかりと固定して下さい。（図5）図4


## 2．機能

－ディスプレイ高を調整 $\mathbf{S}^{\text {注意 }}$

## －注意

－ディスプレイの取付高さを変更する場合，ディスプレイを本機より取り外して作業を行ってください。ディスプレイを搭載した

- ディスプレイの取付高さを変更する場合，ディスプレイを本機より取り外して作
状態での高さ変更は機器が落下し機器の破損，怪我をする恐れがあります。
- 状態での高さ変更は機器が落下し機器の破損 怪我をする恐れがあります。 －搭載可能なディスプレイの最大重量は片側 35 kg です。
 マウントプレートの取り付けは必ず前後同じ高さで取り付けてください。



## 

```
\ 填告
■収納部の蓋は手を離すと閉まる可能性がありますので作業を行う際は必ず手で押さえながら作業してください。
```不意に蓋が閉まり怪我をする恐れがあります。
- 収納部は片側のみ鍵での開聞が可能です。付属の収納部鍵にて鍵を開け，機器を収納してください。（図7）
- 椡脂キャップが付いている蓋はキャップを外し，固定ネジを外すことで開閉が可能です。（図8）
※キャップが紛失しないよう注意してくだきい。


図8


Bキャスターの蒖定方法 \(\boldsymbol{D}_{\text {注意 }}\)
- 注意
- 設置場所が決定したら，キャスター全輪のストッパーをかけ，自走しないようにしてください。不意に動き出し転倒し機器の破損，怪我をするる恐れがあります。
移動時はキャスターのストッパーを解除してください。キャスターが破損する恐れがあります。
■キャスターのストッパーツマミを下方向へ倒すと車輪の回転にロックがかかります。（図9）
図9


\section*{4 配線ケ一ブル}

■メインフレーム上部のパネルからケーブルを通してゆっくりと下ろし，収納部に通してください。（図10）


3．仕檏図


背面```

